



# WWLコンソーシアム構築支援事業 — 講評 —



## 正解のない問いと 共に生きる時代～

- ①ESDの経験を活かす
- ②SDGsの本質に対応する
- ③WWLの強みと機会を活かす

@筑波大学

2019年6月28日

佐藤真久

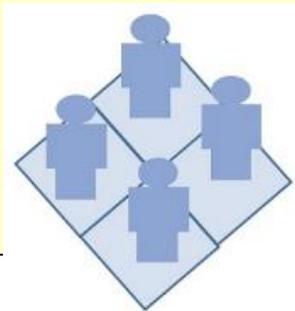
WWL企画評価会議協力者／東京都市大学 教授  
m-sato@tcu.ac.jp/masahisasato@hotmail.com





## — 正解が通用する時代 —

- ・ 答を出す
- ・ 間違えずに進めるように学ぶ
- ・ 個々が自分の役割で結果を出す



## — 正解がない時代 —

- ・ **問い**を設定する
- ・ 試行錯誤し、**失敗から学ぶ**
- ・ **持ち寄り**、相互作用するプロセスから生み出す





## “「学校」とイノベーター養成は相性が良くない”(Tony Wargner)

### 個人の成果を重視

- ・協力関係を育む機会が少ない

### 専門性を絶対視

- ・多分野にまたがる視点を忘れがち
- ・教師がリスクを回避し、失敗を咎める
- ・「失敗」という最も学ぶ機会を逸する

### 「勉強＝教えてもらう」、受動的

- ・学校は知の消費者としての姿勢を学ぶ場所
- ・成績評価など、外的な動機づけ
- ・内的な動機づけを忘れさせる



## 「学び」の作戦変更

### Learn

- 知識やスキルの取得が目的  
教師・本がリソース
- 講義＝知識を得る、正しい方法を知る
- 演習＝知識を正しく 実践で  
きるよう経験を積む
- 共通の与えられた答

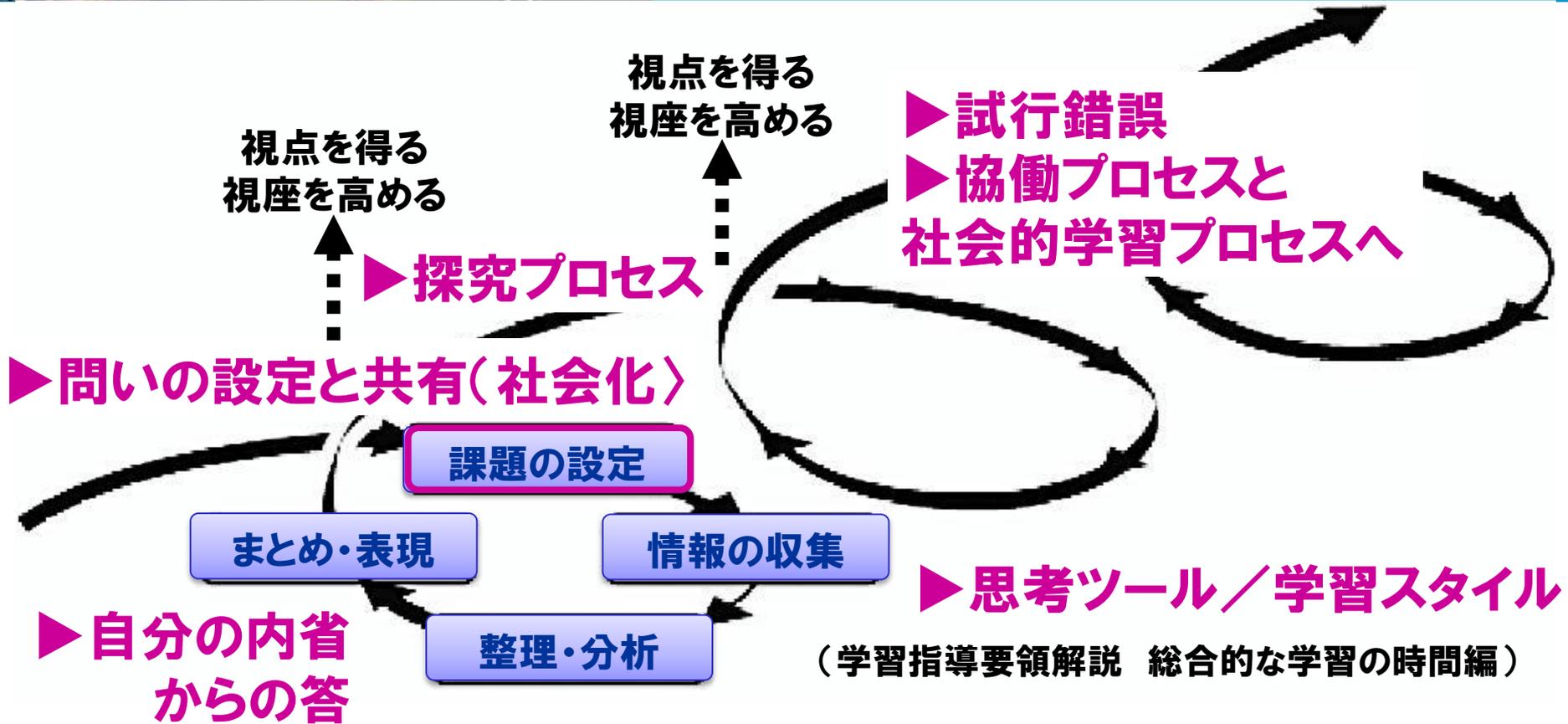


### Unlearn (学びほぐし)

- 知識やスキルを現場で使いこなすのが目的、周りの人、現場で起きることがリソース
- 講義＝視点を得る、視座を高める
- 試行錯誤＝未知の状況にトライし、失敗を通して自分のものとする
- 自分の内省からの答



# 「探究的な学習」における 児童生徒の学習の姿(文部科学省、2018)



■ 日常生活や社会に目を向け、児童生徒が自ら課題を設定する。

■ 探究の過程を経由する。

- ① 課題の設定
- ② 情報の収集
- ③ 整理・分析
- ④ まとめ・表現

■ 自らの考えや課題が新たに更新され、探究の過程が繰り返される。

## ①ESDの経験を活かす

- about(知識・技能伝達)、in(体験)、for(態度・行動・協働)、as(内省)
- learning to transform oneself and society(個人変容と社会変容の学びの連関)
- 持続可能性レンズ(統合的、文脈的、批判的、変容的)
- 持続可能性キー・コンピテンス(システム思考、予測、規範、戦略、協働、批判的思考、自己認識、統合的問題解決)
- ホールスクール・アプローチ(カリマネ×学校運営×学社連携)

## ②SDGsの本質に対応する

- SDGsのタグづけ・対応型から、テーマ統合性・同時解決性・社会包摂・変容の先行型へ
- 探究・協働ツールとしてのSDGs
- →朝日新聞連載コラム:SDGsの本質を捉える(佐藤真久)  
<https://miraimedia.asahi.com/satomasahisa01/>

## ③WWLの強み・機会を活かす

- 多様な資源・機会の活用
- ネットワークからワーキングネット(動的・しくみ化・包括的)へ
- 管理機関・拠点校の姿勢、多様な主体が互いに生き活かされる関係性へ  
(→実践／学びの共同体、→自立発展性)



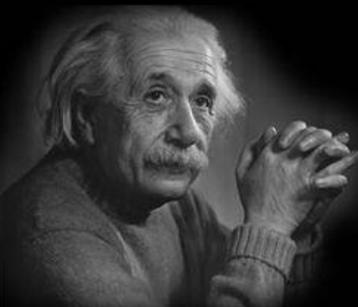
# 持続可能な開発目標(SDGs:2016-2030) ～個々のSDGへのタグ付けから、相互関連のSDGs、 動的で包括的な問題解決に向けたスパイラルSDGsへ





# 書籍紹介ー『ソーシャル・プロジェクトを成功に導く12ステップ』(佐藤・広石、2018)

**We cannot solve our problems with the same thinking we used when we created them.**



**Albert Einstein**  
German Theoretical-Physicist  
(1879-1955)

QuoteHD.com

*"We cannot solve our problems by using the same kind of thinking we used when we created them. (Albert Einstein)"*

・問題を起こしたときと同じような考え方では、どんな問題も解決できない。(アルバート・アインシュタイン)



12 Steps for Social Project in SDGs Age

**ソーシャル・プロジェクトを成功に導く12ステップ**

コレクティブな協働なら解決できる！  
SDGs時代の複雑な社会問題

**Collective Impact  
by the Multi-stakeholder  
Partnership**

佐藤真久 × 広石拓司

みくに出版

ソーシャルプロジェクトを成功に導く12ステップ

コレクティブな協働なら解決できる！SDGs時代の複雑な社会問題

佐藤真久 広石拓司

みくに出版



未来予測から未来意志へ

# Social Impact for 2020 *and beyond*

16 出番を求める人々に  
活躍の機会を



06 マイノリティの  
人々の幸せ向上



11 創造力を高める  
教育の拡大



01 やり直しづらい  
日本社会



社会課題解決中MAP